

2. 学位取得者と論文題目

京都大学博士 (理学)

木場礼子 (課程)

論文題目: Experimental Studies on Visual Sex Discrimination in Japanese Monkeys (ニホンザルにおける視覚性弁別課題を用いた性の認知の実験的研究)

THAUNG Htike (課程)

論文題目: Paleontological analysis of Suidae and Hippopotamidae (Mammalia, Artiodactyla) from the Neogene of central Myanmar (ミャンマー中部における新第三紀のイノシシとカバの古生物学的解析)

RIZALDI (課程)

論文題目: Behavioral adjustment of Japanese macaques in the process of rank acquisition and successive aggression (ニホンザルの順位獲得および連続攻撃時における行動の調節)

京都大学修士 (理学)

小介匡俊

論文題目: 個別ケージ飼育ニホンザルにおける視覚環境に対するエンリッチメント手法の開発: 動画提示の検討

小野敬治

論文題目: 注意シフトの継時変化

鴻池菜保

論文題目: サルのリズム学習

小薮大輔

論文題目: コロブス亜科霊長類における頭骨形態変異と食性適応

澤田玲子

論文題目: 手書き文字における自己の知覚: ERP による検討

橋本亜井

論文題目: 1-4 歳児の句末助詞「かな」の使用と理解

原澤牧子

論文題目: ニホンザルにおけるアカンボウ運搬行動に影響する要因

松岡絵里子

論文題目: ニホンザルにおけるオトナオスとコドモの社会関係

3. 外国人研究員

外国人研究員 (客員分)

氏名: Dora Biro (オーストリア共和国)

受入区分: 思考言語分野客員准教授

研究課題: チンパンジーの認知: 個別コンピュータ課題とそれを通じた社会的交渉

招へい期間: 2007年4月1日~2007年6月30日

氏名: Bunjongrat Ruengwit (タイ王国)

受入区分: 形態進化分野客員准教授

研究課題: タイに分布するテナガザルの系統地理学と保護生物学

招へい期間: 2007年7月1日~2007年9月30日

氏名: Tatyana Humle (アメリカ合衆国)

受入区分: 思考言語分野客員准教授

研究課題: 霊長類の社会的知性の生態・行動・発達の視点からの研究

招へい期間: 2007年10月1日~平成20年9月30日

招へい外国人学者・外国人共同研究者

氏名: LEO, Natalie Pui Lin (オーストラリア連邦, クイーンズランド大学ポスドク研究者)

受入教員: 景山節

研究内容: 霊長類のシラミと共生細菌, およびシラミにより感染する細菌の進化史

招へい期間: 2005年7月1日~2007年5月19日

氏名: GARCIA, Cecile M.C. (フランス共和国, 中央国立科学研究センター研究員)

受入教員: Michael A. Huffman

研究内容: メスニホンザルにおける社会的順位, 繁殖状態や健康状態と糞中のコルチゾール量の動態に関する研究

招へい期間: 2006年8月16日~2008年2月14日

氏名: HERNANDEZ, Alexander D. (フロリダ国際大学客員研究者)

受入教員: Michael A. Huffman

研究内容: 屋久島におけるニホンザルと寄生虫を支える食物網の構造とエネルギー論に関する研究

招へい期間: 2006年9月29日~2008年9月28日

氏名: JACOBS, Armand Thomas (フランス共和国, ストラスブルグ大学博士課程学生)

受入教員: 渡邊邦夫

研究内容: ニホンザルの移動にかかわる集団としての意思決定機構

招へい期間: 2007年10月1日~2009年3月31日

氏名: MASHCHENKO, Evgeny (ロシア連邦, ロシア科学アカデミー古生物学研究所主任研究員)

受入教員: 高井正成

研究内容: ロシアと日本で見つかったオナガザル